

生駒駅前 にぎわいづくり ワークショップニュース

第5回

平成26年3月17日

生駒市 開発部 地域整備課

環境経済部 経済振興課

第5回目となる報告会は、17人のみなさんに参加いただきました。

これまで話し合ってきたベルステージでの活動のアイデアを踏まえて、「1日プロジェクトをみんなで企画しよう!」と題して、まずは参加者の中からプロジェクトの提案がありました。その後、好きなプロジェクトごとに分かれて、どのようなプロジェクトにするのか具体的に話し合いました。

1日プロジェクト実現に向けて、今後も準備のため続けて話し合っていくことになりました。

ベルステージ運営についての説明

ベルステージ運営の仕組みや、現在検討中のルール案、使用のための手続きの流れ・予約方法、備品などについて、地域整備課、経済振興課、そして、今後、ベルステージの運営を担う生駒商工会議所から、説明がありました。

希望者のみ、早めに集合し、竣工直前のベルステージの現場を特別に見学しました。

4月20日のオープンに向け、着々と準備が進んでいます。



今日の話し合いのポイント

大阪市立大学 嘉名 光市 准教授

ワークショップのコーディネーターを務めていただく嘉名光市先生から、お話しがありました。

- ベルステージのオープンの時には、市もオープニングイベントをするようですが、このワークショップで話し合ってきたことをどれか実現して、みなさんの手でプロジェクトを考えてみましょう。



プロジェクトのPRとグループワーク

これまでの話し合いを踏まえ、ベルステージのオープニングに際してやってみたい「1日プロジェクト」を参加者のみなさんから募集しました。「子どもが集まる広場」「本をつかった取り組み」「マママルシェ」「エアロビクス」「フラッシュモブ」など、5つのアイデアが出てきました。この中から、4つのグループに分かれて、具体的な開催イメージや準備などについて話し合いました。

「(仮称)子どもが集まる広場・こども DAY」：石川さん、伊藤さん、寺地さん、北川さん (事務局) 有山

「日常的に子どもが集まる場づくり」について、話しあいました。

利用する日	平日の昼間に定期的に行う <ul style="list-style-type: none"> 子育てのママが日中子供を預けてから集えるように 月曜日は図書館・公民館は休み
イベント名	(仮称) 子どもが集まる広場・こども DAY
内容	<ol style="list-style-type: none"> ①おもちゃなどを置いておいて、子供たちに自由に遊んでもらう (お母さん方はその様子を見ながらベンチなどでくつろぐ) ②近くに図書室があるので、読み聞かせの取り組みなどを広場で行う (毎週金曜日は図書館デビューの取り組みを実施している) ③ベルステージを舞台に子供や親向けのイベント・講座をしてもらう (手作りクラフト・イクメン講座など)
運営	<ul style="list-style-type: none"> • 基本的な考え方として、手間をかけず、継続的にできる、ということ。 • 道具がないのであれば、「リサイクル品を持ち寄りませんか」といった形で呼びかけ、寄贈してもらうと良い。 • グランドプラザのように、イベントをやっていない、空いている日があれば、年間を通じてそうした遊び場をつくりたいが、ボランティアスタッフでは負担が大きい(ボランティアスタッフは年数回が限度で、ずっと毎月するのはしんどい)。 • ある程度中身も変えていかないと飽きてしまう。 • ミッションを持った専属スタッフを置いていかないと、グランドプラザのようにならないのではないかと。そういう意味で行政を巻き込んでいく必要がある。 • 最初から事務局で、といっても、なかなか難しいと思う。最初はまずできる人がやって見せて、定着していけば運営をバトンタッチする方法も考えてはどうか。 • 市の方で●●広場事業という形で子供向けの取り組みをいろいろと実施しているので、集めて開催する形ができないか。

利用する日	平日の午前中（10:30）スタート。
イベント名	イコママルシェ
内容	<p>①生駒に住むママが出店するマルシェ。</p> <ul style="list-style-type: none"> • これまでは、近隣のまちに住む方も出店いただいたが、生駒に限定してやったことはないので新しい。 • 手作りのものを出店する。 <p>（目的）</p> <ul style="list-style-type: none"> • 自分の子どもには手作りのものをつくるけど、売るまでにはいかないという方は多い。そういった方が作るものは、周りの方々が良いなと思うものを作っておられるので、少数でもつくって売る場をもうけようということで行っている。女性の社会参加の場でもある。 • 「生駒にはこんな元気なママがたくさんいるよ！」ということを知ってもらおう。
運営	<ul style="list-style-type: none"> • お弁当などの食品を売るのは難しいかもしれない。（許認可の面） • 使用料がかかるのであれば、イベントの運営協力金として、ブース割で出店者にも負担してもらう。 • 出品するものは手作りのもの。 • 駅前の屋根がないところを使うリスクをどう軽減させるか。 • 将来的に定期開催をするのであれば、年間登録料などの形にして、今回出店できなくても次回も参加可能などの形にすれば、出店者からすると気軽に出席できるのでは。 • 季節に合わせたデザインや素材があるので、春の開催に合わせたものを夏に売るといふわけにはいかないのが難しいところ。 • 順延するスケジュールが組めるか、または、代替の場所が確保できるかなどは気になるところ。（その分の費用面も含め） • 運営側としては、とりまとめなどをするスタッフなどの算段も必要では。 • 別のところでの以前の開催の際は、下見会を兼ねて説明会を実施した。 • 保健所などの許可は自分たち（イベント実施者）で行うのを基本的に考える。

「エアロビクス」：竹内さん、東さん、澤村さん、木谷さん、白鳥さん、松下さん（事務局）北田

「エアロビクス」をテーマに誰でもできることとして、まずは、体を動かすこと。その後、徐々に、若い女性をターゲットとした企画や、ベルステージ内テナントとの連携も視野に入れた検討を行いました。すぐにでも始められる企画です。

利用予定日	毎週●曜日 朝6時半から7時
イベント名	朝一体操 in ベルテラス生駒
内容	<p>どなたにでもやって頂ける体操をします！！</p> <p>ターゲット：朝の出勤途中のサラリーマン他、だれでも</p> <p>備品：とくに必要なし（ラジカセくらい）</p> <p>すぐにでも始められる企画</p> <p>場所：できればベルステージ全体。最初はできるところからこじんまりでOK</p> <p>料金：保険料程度で100円？（子供は50円）</p> <p>課題：①着替えの問題（テント？） ②雨天対策（雨天中止か次の日に繰り越し？） ③音の問題（近隣への配慮）</p> <p>4月22日からでもスタートさせたい！！</p>
スタッフ	・専門スタッフその他有志

利用予定日	毎週●曜日 朝6時半から7時15分
イベント名	女子力UP！！ 朝カツSTYLE
内容	<p>（内容）</p> <p>ボクササイズで朝からシャキッと目寒め ピラティスで心と体の整え 駅チカでサクッとヘルシーライフ</p> <p>ターゲット：若い女性のシェイプアップ</p> <p>場所：できればベルステージ全体。</p> <p>課題：①着替えの問題（テント？） ②雨天対策（雨天中止か次の日に繰り越し？） ③音の問題（近隣への配慮）</p>
スタッフ	・専門スタッフその他有志

「コラボモブ」：尾山さん、大宅さん、山中さん（事務局）黒松、稲葉、辻

ほかのグループで検討しているプロジェクトを盛り上げ、またベルステージを「何かやっている楽しいところ」というイメージをつくるため、フラッシュモブのやり方を取り入れた、生駒版パフォーマンスについて企画しました。

利用予定日	他のイベントに合わせて実行
イベント名	コラボモブ
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的は ①「楽しい場所」というイメージづくり ②ほかのイベントをやっているところで実行して「盛り上げ」 ③別の時間帯にやっている活動の「PR」（予告） <p>※婚活イベントなどからめて、プロポーズのような使い方もあり。音楽を使って、その場にいるみんなが幸せを感じられるような取り組み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 内容は ●いきなり、ステージ以外のところにいる人たちが、音楽に合わせて踊り出す。まずは誰でも知っている、アイドルグループの曲などがよさそう（恋する〇〇クッキーなど）。 ●生駒の老若男女が参加（そちらの方が盛り上がる。多少練習が必要）。
スタッフ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内でダンスをやっている人（声をかけてみよう）。 ・ 隣のグループで話し合っている、エアロビ教室の参加者など（発表の場）。 ・ その他、昔ダンスをしていたような市民。

発表

各班の参加者から、どのような話し合いになったかを発表してもらいました。



全体でのまとめ

嘉名先生から、本日の各班の話し合いの結果についてのまとめと、富山のグランドプラザの運営方法の紹介がありました。

【グランドプラザのレイアウト・備品面での工夫】

- グランドプラザは、毎日何かのイベントや活動が行われているというだけあって、様々な運営の工夫をされています。例えば、机やイスは毎日配置を変えることで、新鮮な雰囲気づくりをしているそうです。
- 今日の話し合いでもこどもの遊び場のアイデアが出ていましたが、人工芝をひいておくと、その上で積み木などでこどもたちが存分に遊ぶことができます。ほかにもグランドプラザでは、備品が充実しています。

【使用料金について】

- 使用料金はやはりそれなりに設定されているものの、地元の高中生や大学生が、自分たちのダンスイベントやピクニックイベントのために、グランドプラザを借りるそうです。地元の人にとって思い出をつくりたいような場になっているようでした。

【今後への期待】

- ベルステージの運営の詳細は今後詰められていく段階です。使いやすい広場になるよう、事務局には検討をお願いしつつ、みなさんは今後も続けて話し合っていくということで、楽しい「1日プロジェクト」を実現させてもらいたいと思います。期待しています。

ワークショップは今回で終了ですが、今後も「1日プロジェクト」の実現に向けて、有志が集まって話し合いを続けていきます。

●事務局・問い合わせ先

生駒市 開発部地域整備課

〒630-0288 生駒市東新町8番38号

Tel : 0743-74-1111 Fax : 0743-74-1221